

## 令和6年能登半島地震 JDA-DAT 長野支援活動報告（第2チーム）

記録者：竹内佳代子

○活動期間：1月27日（土）～31日（水）※1月27日、31日は移動日

○活動メンバー：JDA-DAT リーダー・スタッフ4名

林静子、田中みつる、塩嶋久美子、竹内佳代子

（林は、活動場所及び宿泊所が別となったため、3名の活動の報告とする）

○宿泊場所：七尾市能登島の宿舎 1棟ごと日本栄養士会で借り上げてある。

（3部屋あり）

電気は○、水は×、wi-fiは×（七尾市以北は断水が続いている。）

電子レンジ、電気ポット、冷蔵庫、テレビ、エアコンなどの電化製品は使用可能。

飲料用の水は購入。トイレ用の水は宿舎近くに地下水が出ているのでそれを利用した。

○主な活動場所：七尾市特殊栄養食品ステーションサテライト（商業施設パトリア）

七尾市以北の避難所

○活動方法：JDA-DAT号が5台石川県内に結集し、移動、支援食品搬入に使用。

私用車は七尾市能登島宿泊所に留め置き。

### ○活動内容

#### 【1月27日（移動日往路）天気 曇り時々雨】

- ・午後1時、石川県栄養士会事務局に長野県4名、新潟県1名からのJDA-DATリーダーが集合（女5）
- ・支援活動の打ち合わせ。長野県（田中、塩嶋、竹内）3人と新潟県1名の4名で、2人1チームとなり七尾市サテライトで活動支援することになった。（林は金沢の石川総合スポーツセンター（1.5次避難所）にて食事提供の活動支援になったので、この後は別行動となる。スポセンには、介護施設の高齢者160人が集団移動している）
- ・午後2時、石川県栄養士会から七尾市サテライトに向かう。
- ・七尾市サテライト（責任者；橋本さん）にて、翌日の支援活動の打ち合わせ。翌日の避難所先への支援物資をDAT号3台へ積み込む。
- ・珠洲市からのDAT号が帰るのを待って、支援物資を積み込み宿舎に向かう。
- ・午後8時頃に宿舎に入る。

#### 【1月28日（活動1日目）天気 雨】

- ・午前8時 各支援先に支援物資搬入のため、DAT号2台で出発  
DAT号①：輪島市立輪島病院、輪島市役所子育て支援課  
DAT号②：志賀町富来病院
- ・DAT号②は、七尾市サテライトに帰路中、田鶴浜コミュニティーセンターに立ち寄り、先に出向いていた橋本さんと一緒に炊き出しの状況確認をする。（加賀屋の炊き出し：1月末までとのこと）
- ・DAT号①は七尾市サテライトに直接戻り、橋本さんと2チームの活動状況を共有後、翌日の支援物資をDAT号に積み込む。
- ・午後6時から宿舎にて珠洲市の支援に出向いた岐阜県栄養士会2名からの引継ぎ及び情報を共有する。

(長野県3名、新潟1名、京都2名、岐阜2名)。珠洲市では避難先の食事状況の把握ができていないため、1日に4名(2人組で2チーム)の支援者を要望し、避難先の食事状況の確認をしている。

(支援者は不足している状況。)

### 【1月29日(活動2日目) 天気 晴れ】

《長野1名・新潟1名チームの活動》

- ・午前7時半、DAT号2台(長野1・新潟1)(京都2)で珠洲市健康増進センターへ向けて出発する。珠洲市への道は片側通行、応急処置の大変悪路な状況でしかも渋滞の箇所も多数あるので3時間以上かかる。
- ・珠洲市健康増進センターの管理栄養士さん(福島・京都からの支援者を含め計3名)と支援活動の打ち合わせを行い避難先に向かう。  
各避難先での食事状況の確認内容は、調査記録表に基づき、3食の食事の状況、食事提供方法等の他、野菜ジュースは足りているか、カップラーメンスープの捨て場所はあるか等の聞き取りと必要物資、困り事等を避難先責任者から聞き取る。
- ・長野1・新潟1のチームは、珠洲市先端の海岸地域の避難所2か所を回る。
- ・午後3時半、珠洲市健康増進センターに戻り、確認状況の報告を行う。
- ・午後7時、宿泊所に到着。その後、宿舎にて引継ぎ及び情報共有を行う。(長野3、新潟1、京都2、東京2)

《長野2名チームの活動》

- ・午前8時、七尾市サテライトに向かう。七尾市サテライト責任者橋本さんと3名で輪島市大矢公民館(公的避難先)に向けて出発する。支援物資の搬入と食事状況の確認を行う。輪島市への道も、悪路と渋滞の箇所があり、3時間弱の移動時間がかかった。
- ・大矢公民館では、60~70歳代が主に40人余の被災者が在所。1月末まで、日本看護協会から支援者2名が配置されているが、その後、継続されないとのことで、栄養士による定期的な巡回を希望された。
- ・公民館近くの自主避難先の大矢小学校にも立ち寄り、食事状況の聞き取りを行う。80人余の被災者が在所。炊き出しがこれから少なくなってしまうとのことで炊き出しの希望があった。
- ・午後5時半、七尾市サテライトにて七尾市内の避難所を回った東京チームと情報共有をする。
- ・午後7時より宿舎にて、珠洲市から戻った2チームと共に引継ぎ及び情報交換を行う。(長野3、新潟1、京都2、東京2)

### 【1月30日(活動3日目) 天気 晴れ】

《長野1名、新潟1名チーム、長野2名チームともに珠洲市にて活動》

- ・午前6時半、DAT号2台で宿舎を出発し、珠洲市に向かう。
- ・午前10時から珠洲市健康増進センターにて支援活動の打ち合わせを行い、各チーム4か所ずつ避難先を回る。数人規模のところから150人の大所帯まで様々。少人数の避難先は、地元の野菜なども届き工夫されているが、大所帯の避難所はボランティアの引き上げが始まり、これから不安にあるとの事。
- ・午後2時40分過ぎにはDAT号2台とも健康増進センターに戻り、午後3時半まで確認状況の報告を行う。避難先の聞き取りでは、炊き出しボランティアの引き上げが始まり、作り手のスタッフも退所し

て作り手がないので、これからの食事が不安だ。肉、魚類や野菜、果物がほしい。様々な団体が来て同じことを何回も聞かれる。地元の行政に実態をみてほしいなどの声が聞かれた。

- ・午後7時、宿舎に到着。その後、明日、珠洲市に出向く東京チームと引継ぎ及び情報共有を行う。

#### 【1月31日（移動日 復路） 天気 晴れ】

- ・午前8時に宿舎を出て、七尾市サテライトに向かう。
- ・本日より、支援者が入らないとのことで、DAT号3台に支援物資の積み込みを行なった後、昨日の支援活動の情報共有を行う。
- ・午前11時前に帰路につく。

#### ○活動記録について

- ・石川県栄養士会には、活動内容を活動記録報告書に記載し提出する。(用紙は石栄から渡される)  
(今回は3日分まとめて七尾市サテライト責任者、橋本さんに提出することとなった)
- ・DiMSへ活動報告を入力。(WiFiのない宿泊所であったため、帰宅後の入力となった)